



しわちょうしゃかいふくしきようぎかい
紫波町社会福祉協議会

編集と発行
紫波町総合福祉センター
岩手県紫波郡紫波町二日町字古館356-1
TEL:019-672-3258 FAX:019-672-5039
e-mail : shiwa-shakyo@ce.wakwak.com
ホームページ : http://www.shiwa-shakyo.or.jp/

しわ社会協議会

2014
DEC

174号

... 基本目標 ...
「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」



主な内容

- ◆ 各種表彰のお知らせ 2 P
- ◆ 各種事業報告等 3 P
- ◆ information 4 P

表紙写真

11月24日、ラ・フランス温泉館
湯樂々で金婚を祝う会が開催され、
50年にわたり苦楽を共にしてきた
夫婦8組16名が出席し、節目を喜
びあいました。



この社協だよりは、皆様から寄せられた赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。





夫婦円満の秘訣は 何ですか？

当日は、天候にも恵まれ、また体調を崩される方も無く、参加いただきました。ご夫婦での写真、来賓を交えての集合写真を撮影後、結婚した当時を想い浮かべながら長持ち唄に併せて入場いただきました。式典では出席者を代表して、藤原孝さん、則子さん夫婦に記念品が贈呈されました。

その後、余興として地元紫波町を中心に活動しているシンガーソングライター「ふわら」さんによる歌で会場を盛り上げていただき、その後同じく紫波町出身の藤原翼さんによるビデオレターなど、約二時間の会はなごやかな雰囲気のうちにお開きとなりました。どの夫婦からもお二人の親密ぶりやお互いへの信頼などが感じられ、「夫婦円満の秘訣」が伺えた一日でした。



おめでとうございます

岩手県社会福祉大会

11月11日(火)、岩手県民会館で標記大会が開催され、福祉に功績のあつた方への表彰が行われました。紫波町内の受賞者は下記のとおりです。

★ 岩手県知事表彰

社会奉仕功労団体 ・朗読ボランティアグループ「銀の鈴」 ・おはなしの森

★ 岩手県知事感謝状

在宅介護者 ・川守 良子さん(古館) ・高橋 英美さん(日詰)

★ 岩手県社会福祉大会長表彰

民生委員・児童委員	・笛井 岳雄さん(志和)	・細川 玲子さん(長岡)
共同募金運動功労者及び団体	・日本キリスト教団日詰教会	・熊谷 優子さん(日詰)

★ 岩手県社会福祉大会長褒賞

在宅介護者 ・鷹脣 富二子さん(志和)

★ 岩手県民生委員児童委員協議会長表彰

永年勤続民生委員・児童委員 ・松坂 みき子さん(佐比内) ・菅原 時枝さん(水分)

紫波町社会福祉 協議会長表彰

12月19日(金)、紫波町総合福祉センターで社会福祉の増進、功績のあった個人に対して、表彰式を行いました。1団体8名の方々が表彰を受けました。

★ 社会福祉事業功労者

社会福祉団体役員	・俵 恵司さん(紫波町身体障がい者福祉協会)	・工藤 幾栄さん(紫波町身体障がい者福祉協会)
	・中田 榮一さん(紫波町身体障がい者福祉協会)	・角山 健一さん(紫波町老人クラブ連合会)
	・近藤 榮作さん(紫波町老人クラブ連合会)	・佐藤 寛子さん(紫波町手をつなぐ親の会)

共同募金運動功労団体 ・健康体操サークル

★ 褒 賞

・岡本 静子(古館) ・工藤 栄子(赤沢)



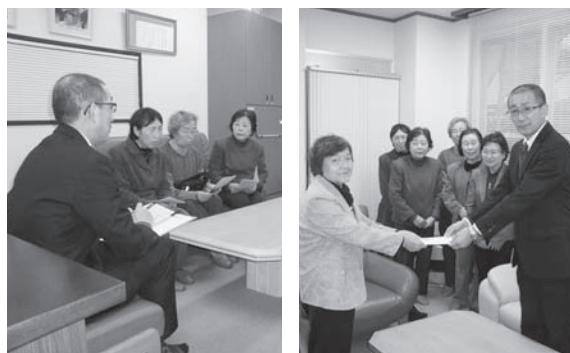
各種事業実施報告

盛岡少年院、岩手保護院を訪問してきました

紫波地区更生保護女性の会は、12月1日(月)に盛岡少年院と岩手保護院を訪問しました。

盛岡少年院には矢巾町の会員がリンゴを、岩手保護院には紫波町の会員が寄附金と衣類、お米などを届け、その後それぞれの施設長さんから施設の概要について1時間ほどお話を伺って入所者の現状などについて理解を深めました。

※岩手保護院は刑務所等を出所しても行く所が無い人たちなどを一定期間収容保護をする施設です。



災害時相互支援協定を締結しました

11月10日(月)、ふれあいランド岩手において、県央地区社会福祉協議会連絡協議会（8市町社会福祉協議会）間での災害支援体制を確立するため、相互支援協定を締結しました。昨年、盛岡広域管内では、豪雨災害、台風災害を経験し、災害ボランティアセンター運営の長期化により、職員不足や精神的・肉体的に疲弊した中での厳しい運営を迫られました。今後も起こり得る様々な災害への対応に向けて、社協のネットワークと相互扶助の精神に基づき、応援職員の派遣や災害救援活動に必要な備品及び資材の提供など支援の強化を図ります。

※8市町社会福祉協議会とは(盛岡市、八幡平市、滝沢市、零石町、葛巻町、岩手町、矢巾町、紫波町の各社協です)



三障がい交流事業 「ボーリング交流会」

12月6日(土)、障がい者の健康維持と増進及び社会参加を図ることを目的に、ピックハウス「スーパーレーン」においてボーリング交流会を行いました。

当日は天候も良く、早朝にもかかわらず、けやき学園、さくら製作所利用者を中心に総勢39名により、熱戦が繰り広げられました。

障がい区分にとらわれることなく、参加者全員が一生懸命競技し、とても充実した交流会となりました。上位の結果についてお知らせします。

優勝 上戸 雄也さん
準優勝 木村 豊さん
第三位 照井 和磨さん



しわ介護の日事業

11月22日(土)、オガールプラザで、「しわ介護の日事業」が開催されました。

これは、11月11日が介護の日とされていることにちなみ、介護に対する理解を広めようと、しわ介護の日事業運営委員会が実施したものです。

当日は、一般社団法人もりおかナラティブ勉強会代表の松嶋大氏(医師)による講演の他、しわ劇団みまこ座による認知症高齢者に対する対応の仕方を示した寸劇が上演され多くの方が聴講、観劇をしました。

会場には福祉用具の展示、認知症相談コーナー、介護施設等の施設紹介の掲示コーナーも設けられ、訪れた人が相談したり福祉用具を試したりしていました。





トピックス

10月4日に、ふれあいフェスタ会場内で開催された紫波町ボランティア連絡協議会主催のふれあいバザー。町内の皆さんから各家庭で眠っていた引き出物など合計約1,726点のご協力をいただきました。バザーの売上金は、バザー諸経費を差し引いた後、けやき学園へ50,000円、さくら製作所へ30,000円寄付したほか、紫波町ボランティア連絡協議会の活動費に充てさせていただきます。ありがとうございました。



赤い羽根自動販売機が誕生しました

ラ・フランス温泉館のロビーに赤い羽根共同募金の自動販売機が設置されました。

この自動販売機の売り上げの一部は、赤い羽根共同募金に寄付（募金）される仕組みになっています。



設置するだけで社会貢献できます

赤い羽根共同募金の自動販売機は、飲み物を買うことで、共同募金委員会に寄付され町の地域福祉事業や活動に活用されます。会社や店舗に設置してみたい！いまの自動販売機を赤い羽根自動販売機に変えたい！という企業・事業所は、紫波町共同募金委員会（☎672-3258）までご連絡をお願いします。

※自動販売機設置に係る費用は業者が負担します。

※設置主様には売上に応じて販売手数料が支払われます。

information

●まごころ

平成26年10月～平成26年11月まで

けやき学園

- 紫波町ボランティア連絡協議会様… 50,000円

さくら製作所

- 紫波町ボランティア連絡協議会様… 30,000円

物 品

- 匿名 ……………… レザークラフト道具一式

除雪モデル団体募集

地域住民参加型による除雪並びに安否確認を行うことを目的にモデル事業を実施します。

指定した団体には、事業費（一団体5万円を上限）を助成します。詳細は、紫波町社会福祉協議会まで連絡をお願いします。

問合せ先

紫波町社会福祉協議会

電話：672-3258／有線：01-2105

生活福祉資金

教育支援資金貸付のご案内

低所得世帯を対象に、修学費用を貸付する制度です。

【資金種類】

①教育支援資金

高校(月)……………	3.5万円以内
高専(月)……………	6.0万円以内
短大(月)……………	6.0万円以内
大学(月)……………	6.5万円以内

②就学支度費

…………… 50万円以内

【償還期間】—— 20年以内

【貸付利息】—— 無利子

【その他】

①日本学生支援機構の奨学金制度や、母子福祉資金貸付などの利用が本資金より優先となりますので、利用可否をご確認ください。

②申請から決定となるまでに約1ヶ月間かかります。